

平成27年度全国学力・学習状況調査について、結果概要がまとまりましたのでお知らせいたします。

【調査の概要】

- 調査実施日 平成27年4月21日（火）
- 調査の目的
 - ◇義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る
 - ◇学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる
 - ◇そのような取組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する
- 調査内容
 - ①教科に関する調査（国語、算数・数学、理科）
 - 主として「知識」に関する問題（A）、主として「活用」に関する問題（B）（理科については、「知識」に関する問題と「活用」に関する問題を一体的に問う）
 - ②生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査 児童生徒に対する調査、学校に対する調査
- 調査参加者 小学校10校の6年生722人、中学校5校の3年生702人

【調査結果の概要】

- 平均正答率は、中学校では国語Aを除く全ての教科・区分において、昨年より全国平均との差が縮まる結果となったが、小学校では全ての教科・区分において全国平均との差が広がる結果となった。
- 小学校の観点別正答率は、国語においては多くの観点で課題が見られるが、国語Bの「国語への関心・意欲・態度」「読む能力」における全国平均との差が特に大きい。また、算数Bにおいては「数学的な考え方」、理科においては「観察・実験の技能」における全国平均との差が大きい。
- 中学校の観点別正答率は、国語Aの「書く能力」、数学Bの「数学的な技能」、理科の「自然事象についての知識・理解」において全国平均との差が大きい。

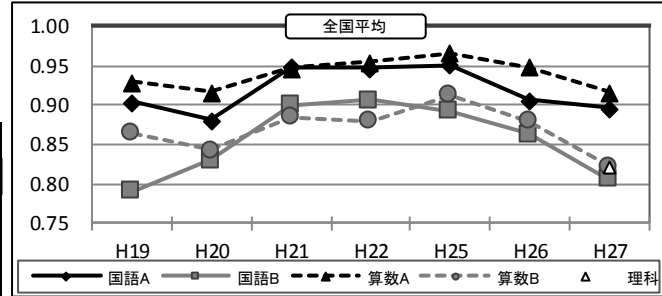
各学校においても、学校ごとの調査結果の分析をもとに効果検証を行い、学力向上の取組みの改善を図るとともに、分析結果等について、保護者等へお知らせすることとしています。
教育委員会といたしましても、①基礎・基本の定着、②活用力を育む授業への改善、③授業規律の確立、④家庭学習習慣の定着の観点を中心に、今後とも各学校の取組みを支援してまいります。

小学校

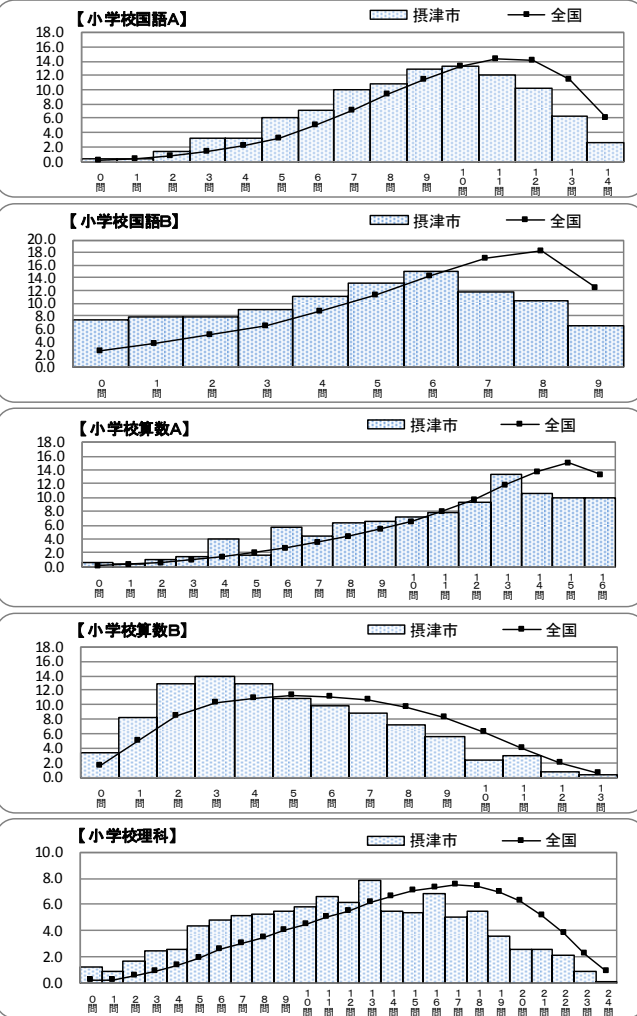
平均正答率・対全国平均比経年比較

※対全国平均比は、全国平均の数値を1としたときの摂津市の値を表します。

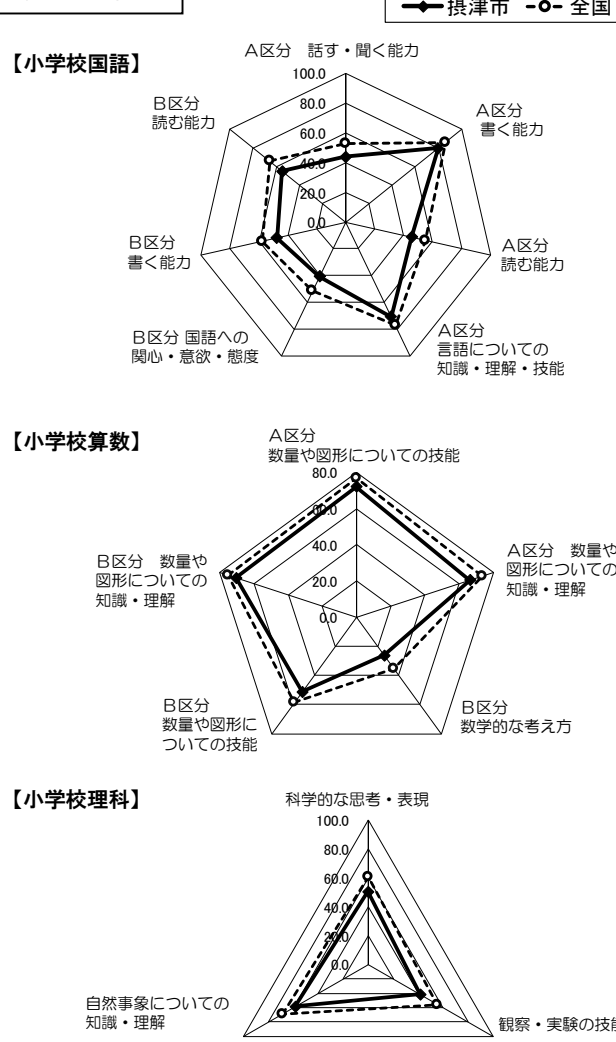
平成27年度					
	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
全国	70.0	65.4	75.2	45.0	60.8
大阪府	67.6	62.7	74.8	44.1	57.3
摂津市	62.8	52.7	69.0	37.0	49.9



正答数分布



観点別正答率

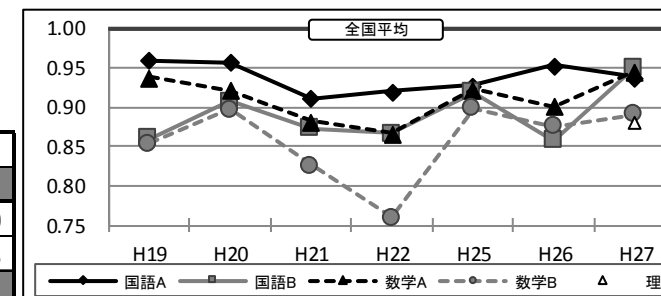


中学校

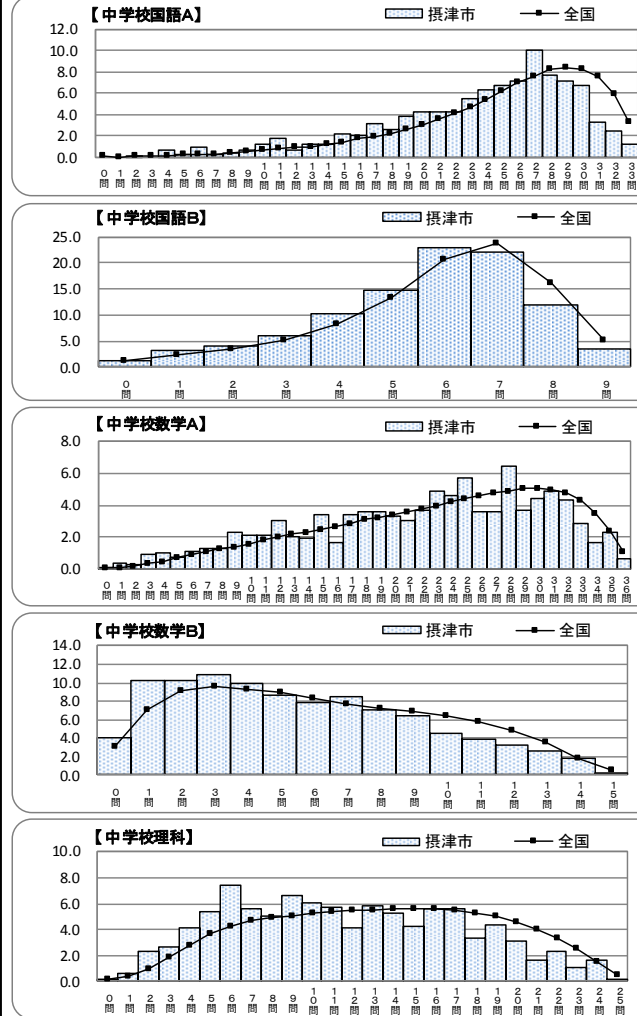
平均正答率・対全国平均比経年比較

※対全国平均比は、全国平均の数値を1としたときの摂津市の値を表します。

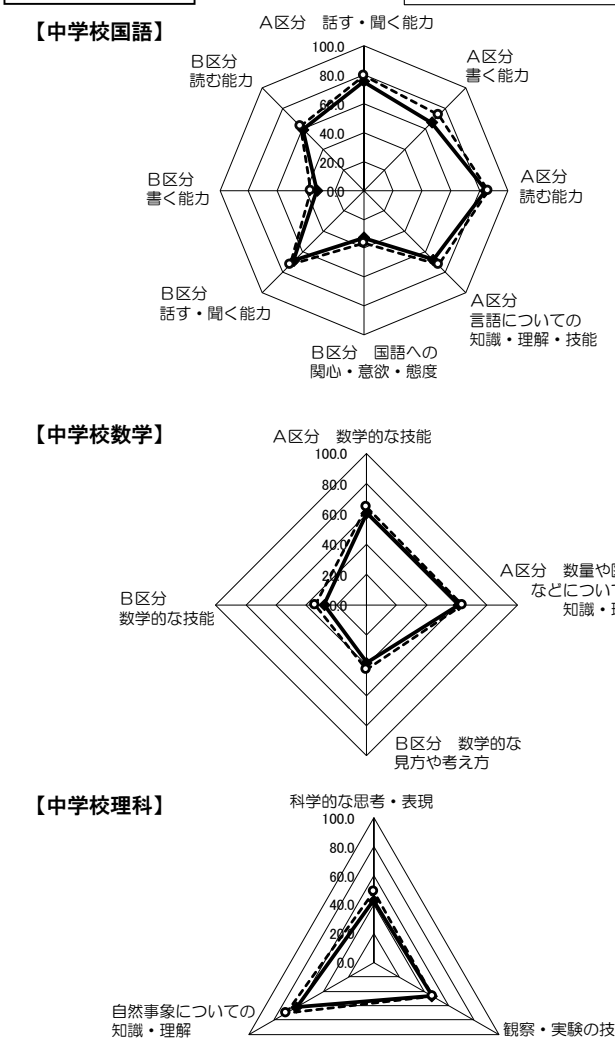
平成27年度					
	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
全国	75.8	65.8	64.4	41.6	53.0
大阪府	74.4	64.8	64.3	41.4	50.8
摂津市	71.1	62.6	60.9	37.1	46.8



正答数分布

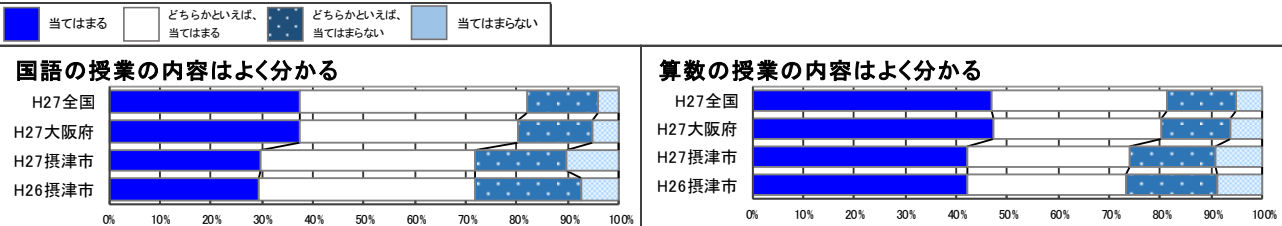


観点別正答率

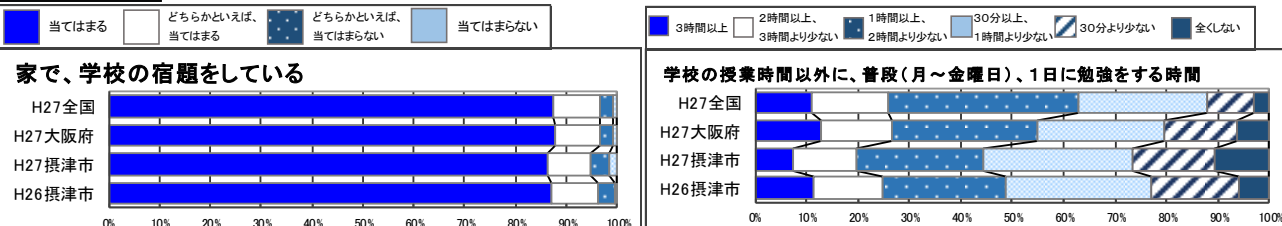


小学校質問紙

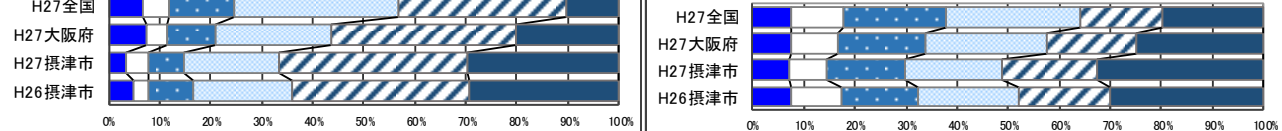
学習に対する関心・意欲・態度 授業の内容がよく分かる児童が国語、算数ともに昨年よりわずかに増加



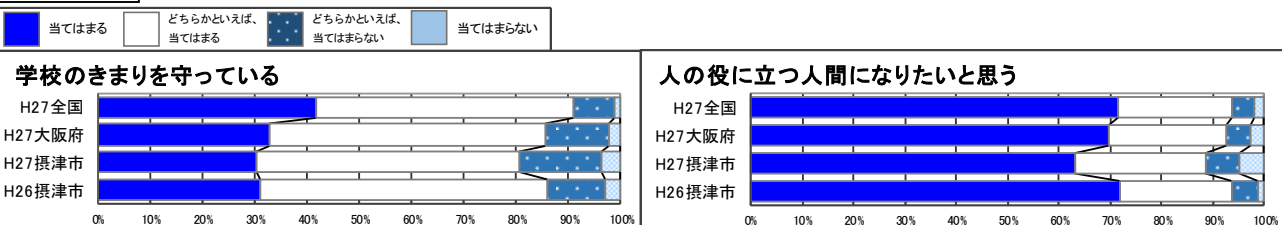
学習時間等 家庭学習時間30分未満の児童が昨年より増加



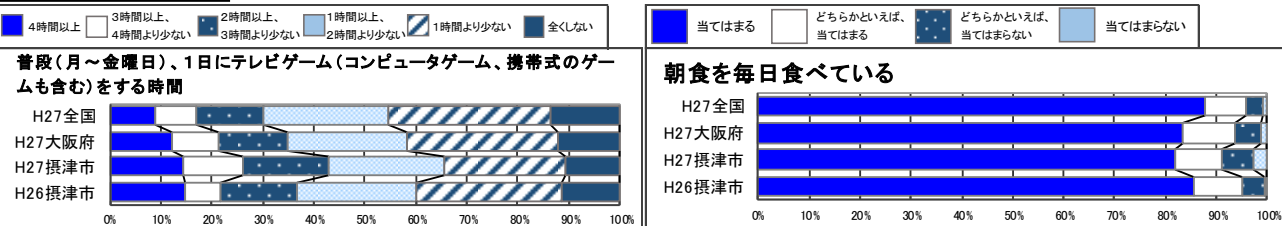
規範意識 学校のきまりを守る児童は昨年より減少



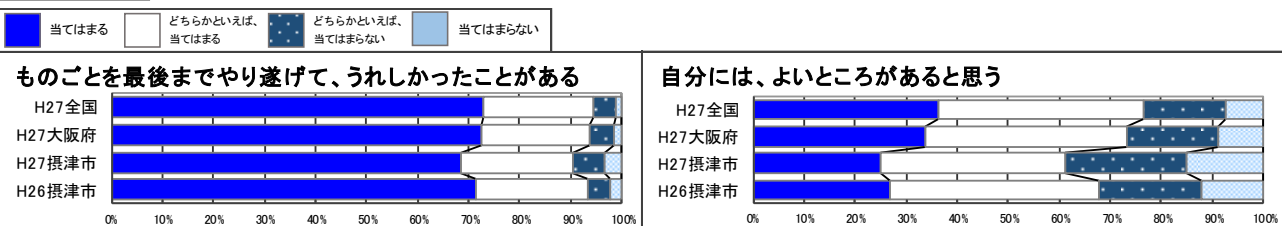
基本的な生活習慣 1日あたり2時間以上ゲームをする児童は昨年より増加



基本的な生活習慣 1日あたり2時間以上ゲームをする児童は昨年より増加

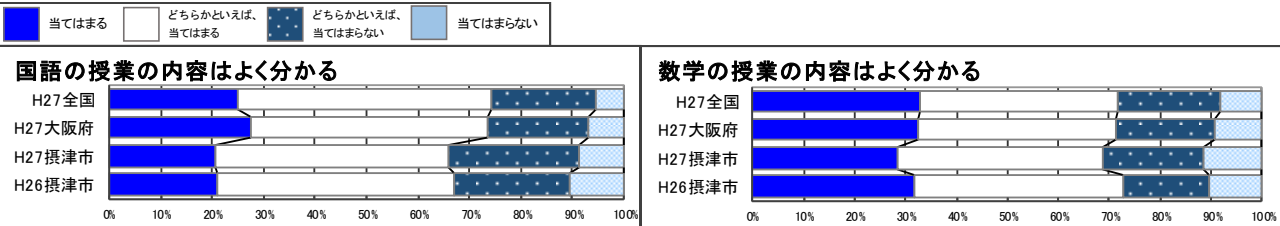


自尊意識 自分にはよいところがあると思う児童が昨年より減少

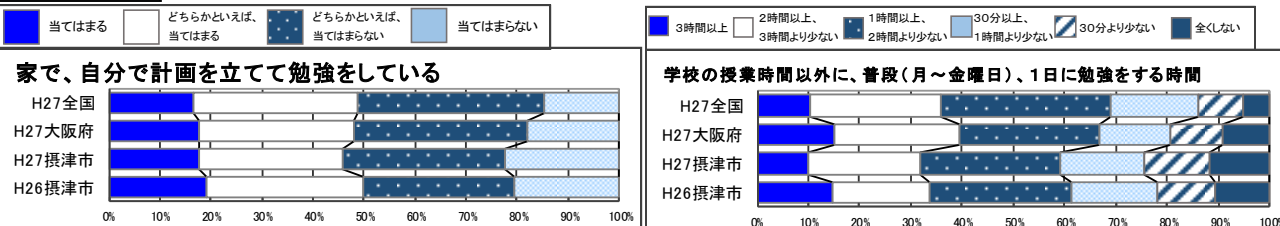


中学校質問紙

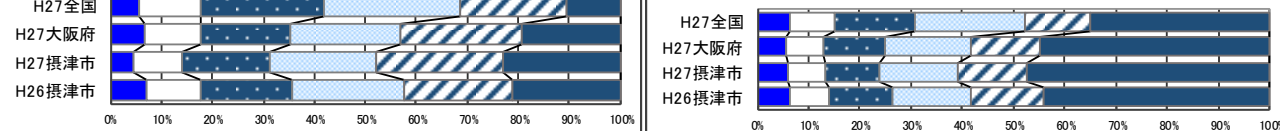
学習に対する関心・意欲・態度 授業の内容がよく分かる生徒の割合が昨年より減少



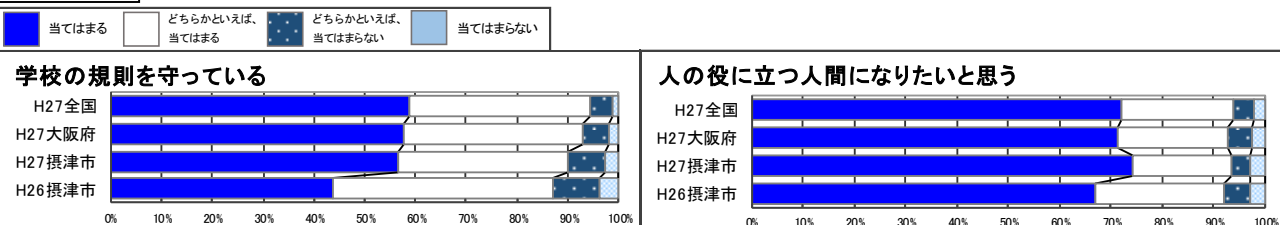
学習時間等 自分で計画を立てて勉強をする生徒が減少



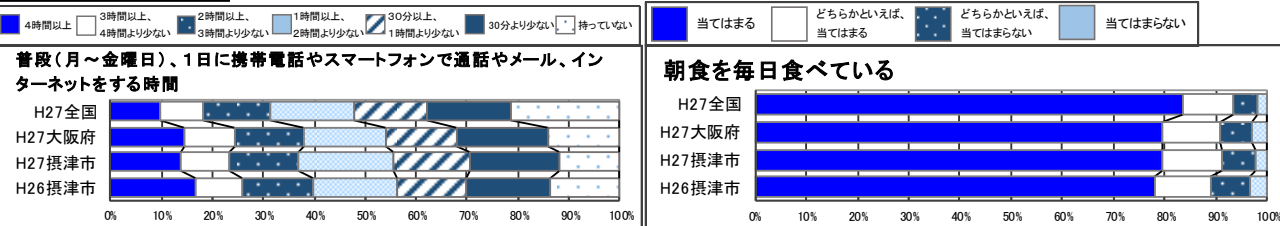
規範意識 学校の規則を守る生徒は昨年より増加



規範意識 学校の規則を守る生徒は昨年より増加



基本的な生活習慣 1日に2時間以上携帯電話等を使う生徒は昨年より減少



自尊意識 自分にはよいところがあると思う生徒が昨年より減少

